

6年間先生方が学年団として私たちのことを見守ってくれる

S・N

立教大学 文学部 フランス文学科 進学  
水戸市立 三の丸小学校 卒業

英語などの主要な科目は、自分のレベルに応じてクラスが分けられるので授業の進度で心配することなく学習できます。また、自分の実力によって分けられているので、上のクラスに行きたいと思えば、勉強の意欲にもつながります。もし自分の苦手な教科があっても、授業だけでなく沢山の課外があり、何度も学ぶチャンスがあります。それに加えて、小テストやテストを行うことで日々のサイクルの中で知識の定着を確認することができます。

研修旅行でカナダに行けたことはとても良い経験だと思っています。日本には経験することのできない、カナダがフランス領であったことを日常的な言語や習慣から感じることができました。

もちろん、中高一貫校で大学受験に専念できるのも良い点ですが、私は、茨中・茨高の最大の利点は6年間先生方が学年団として私たちのことを見守ってくれるところにあると思います。先生方が3年から6年をかけて私たちの成長を見守り、私たちを知って下さることで、私たちの不安や相談に的確なアドバイスをしてもらえます。些細な変化に気づき、声をかけて下さる先生の存在は受験や進路で悩んでいた私にとって本当にありがたかったです。

また、中高一貫校で高校生と共に学ぶ環境はたくさんの刺激を受けることができます。私自身、ソフトテニス部の高校の先輩の影響で留学に興味を持ち、世界を見て生きた英語を学びたいと思い、トビタテ留学 JAPAN の4期生として、サンフランシスコに留学しました。その経験から留学することで世界中の人とつながることの楽しさを学んだ私は、高校から学年団に入られた先生の助言で水戸市学生親善大使に応募し、親善大使としてアナハイムに留学することができました。これらの経験はすべて、一貫校だからこそ出会えた先輩と素敵な先生のおかげだと思っています。

大学でフランスの言語と国の歴史について学ぶのに加えて、自分の国に対する知識を再確認するために日本の文化も改めて学ぶつもりです。そして、卒業後は民間外交官として日本に興味を持つ世界中の人と関わりたいと思っています。